

「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2015」の開催について

平成27年9月4日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、地方自治体による様々な取り組みを情報面・データ面から支援するため、本年4月より、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を提供しています。

現在、一般の方々が自分の自治体を RESAS で分析してインターネット上で投稿したり、RESAS を活用して自分の地域について語り合う市民の集まりが開催されたりするなど、各地で新しい動きも出始めています。

こうした動きを後押しし、地方創生の運動論(ムーブメント)を国民レベルで盛り上げていくため、今回、RESAS を活用して自らの地域を分析してもらい、地域を元気にするような政策アイデアを国民の皆様方から募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2015」を開催いたします。今回、新たに「地方創生担当大臣賞」を設けるとともに、複数の協賛企業からも魅力的な「社長賞」が贈られる予定です。

1. 開催趣旨

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、地方自治体による様々な取り組みを情報面・データ面から支援するため、本年4月より、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を提供しています。既にほぼ全ての自治体から利用申請が出ており、今後、本格的な利用が期待されています。また、RESAS は、一部のマップを除いて一般公開しており、現在、一般の方々が自分の自治体を RESAS で分析してインターネット上で投稿したり、RESAS を活用して自分の地域について語り合う市民の集まりが開催されたりするなど、各地で新しい動きも出始めています。

こうした動きを後押しし、地方創生の運動論(ムーブメント)を国民レベルで盛り上げていくため、今回、RESAS を活用して自らの地域を分析してもらい、地域を元気にするような政策アイデアを国民の皆様方から募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2015」を開催いたします。

今回、①高校生以下の部、②大学生以上一般の部、と2つの部門に分かれており、主婦の方々やシニアの方々をはじめ、多くの方々にご参加いただきたいと考えております。とりわけ、地域の未来を担う学生の方々にも、積極的に応募いただきたいと考えています。地域の中学生、高校生、大学生の方々が、今回のコンテストを機に、RESAS を使って、自分の地域や故郷の現状、そして未来がどうなろうとしているのか、知っていただき、考えていただければ幸いです。

「政策アイデアコンテスト」のサイトは、以下の通り。

●サイト URL: <http://nkb.jp/resas2015>

2. 募集テーマ

あなたが暮らす、または、ゆかりのある地域※の現状・課題について、「地域経済分析システム (RESAS:リーサス)」を使って分析し、そのうえで解決策となるような政策アイデアをご提案ください。あなたの地域の未来をよりよく変えていく、創意あふれるご提案をお待ちしています。

以下の A～E の中からテーマを選択し、政策アイデアをご提案ください。特に、複数のテーマを組み合わせたご提案を歓迎いたします。

- A: 地域の人口減少・少子高齢化を〇〇で解決する
- B: 地域への観光客、まちの賑わいを〇〇で増やす
- C: 地域の〇〇産業(農業含む)を〇〇で元気にする
- D: 地域経済を〇〇で元気にする
- E: その他

※「地域」とは、市町村または都道府県、もしくは、複数の市町村または複数の都道府県(必ずしも地理的に隣接している必要はありません)をいいます。

3. 募集期間

平成27年9月15日(火)～11月15日(日)

4. 募集区分

- 高校生以下の部※¹
- 大学生以上一般の部※²

※¹ 高等学校、高等専門学校1年生から3年生まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部・中学部、中学校、中等教育学校含む。

※² 大学院、大学、短期大学、専修学校専門課程(専門学校)、高等専門学校4年生、5年生含む。

※³ 複数人のグループでの応募も可能です(学校やクラスでの応募も可能です)。

5. 審査委員

学識経験者・有識者6名で、第1次審査と最終審査をいたします(氏名・五十音順)。

NHK 報道局 報道番組センター ディレクター 阿部 博史氏
品川女子学院 学校長 漆 紫穂子氏
事業構想大学院大学 客員教授、DMO 推進機構 代表理事 大社 充氏
東京大学 工学系研究科 教授 坂田 一郎氏
統計家 西内 啓氏
慶応義塾大学 商学部 教授 樋口 美雄氏

6. 評価のポイント

- ①RESAS を十分に活用しているか
- ②RESAS に限らず、分析・提案に必要なデータや情報を利用しているか
- ③データに基づき、地域の現状や課題を十分に捉えているか
- ④政策アイデア企画の際に、独自の考えを盛り込んでいるか
- ⑤地域の将来の潜在的な可能性についての視点があるか
- ⑥実現に向けた、現実的で前向きな提案となっているか

7. 審査の流れ

- 第1次審査: 応募された提案について、複数の審査委員にて書類審査を行い、最終審査に進出する提案者を決定します。最終審査に進出する提案者には、事務局から11月末にご連絡し、招聘費用は主催者が負担いたします。
- 最終審査 : 第1次審査を通過した提案者にプレゼンテーションを行っていただき(10分程度)、複数の審査委員による厳正な審査に基づき、各賞が決定されます。その後、同じ会場で表彰式も行います。

※審査委員は、自らと利害関係にある企業や団体、個人からの提案に対する審査は行いません。

【最終審査日時と会場】

日時: 平成27年12月13日(日)13:00~16:00(予定)

会場: 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(定員:400名)

8. 表彰

- 高校生以下の部、大学生以上一般の部、それぞれで地方創生担当大臣賞1点(副賞として商品券10万円分)、優秀賞1点(副賞として商品券5万円分)を表彰いたします。その他、各賞に人気の高い地域特産品が贈られます。
- 協賛企業からも、それぞれ社長賞(副賞あり)が贈られます。

※表彰された提案は、当該提案において扱われている自治体にも共有させていただきます。また、表彰者の提案については、首相官邸や RESAS の WEB サイトをはじめ、各種媒体に掲載させていただき、広くご紹介をさせていただきます。これらにより、ご提案いただいた政策アイデアが、実際の行政の現場で採用される可能性もあります。

9. 応募方法

(1)内容

提案には、以下の内容を必ずご記載下さい。

- ①RESAS による分析(現状・課題認識)
- ②RESAS による分析に基づき、考えられる政策アイデア(解決策の提示)

(2)フォーマット

- 提案資料は、Word、Excel、PowerPoint、PDF、Keynote のいずれかの形式でお願いします。
- ファイルの容量は、9M バイト以下でご準備ください。容量を超える場合は、PDF に圧縮して送付ください。それでも難しい場合は、事務局にお問い合わせ下さい。
- チームでのご応募の方は、代表者のお名前をご記入ください。なお、提出者のお名前やいただいたご意見に関しては公表することがありますので、予めご了承下さい。

(3)応募手続き

- ①応募フォームにてエントリー項目をご記入の上、提案資料データをアップロードしていただき、送信を行うと応募が完了いたします。応募フォームはこちらです。9月15日(火)から応募可能となります。

<http://nkbp.jp/resas2015f>

- ②応募を行うと受付完了メールが1日以内に届きます。受付完了メールが届かない場合は、事務局にお問い合わせください。

10. お問い合わせ先

お問い合わせは、以下の URL からお願いいたします。

<http://nkbp.jp/resas2015q>

11. 実施主体

主催:内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 [事務局:日経ビッグデータ(日経 BP 社)]

後援:内閣府地方創生推進室

協賛:帝国データバンク、ナビタイムジャパン、ビザ・ワールドワイド、
カスタマー・コミュニケーションズ、セールスフォース・ドットコム、
日本政策投資銀行／価値総合研究所

【お問い合わせ先】

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
担当 松本、堀口
電話:03-3581-4541